

2019年度

## E 日本史問題

## 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は16ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

## マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文は大学生三人組による鎌倉日帰り旅行の回想文である。この文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。ただし、文中のYの発言のうち下線部          には誤っているものがある。これに注意し、解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ある夕刻のバイト前、ふと目にしたパンフの「いざ鎌倉！」というフレーズが妙に頭から離れなくなってしまった。高二の頃、日本史のU先生が何か説明したような気がするが思い出せない。次の日は学園祭の振り替え休日なので、高校以来の友人Kに「鎌倉に行かないか」とメールし、翌朝Kと、Kが誘った同じく高校の同級生Yの3人で3年ぶりに鎌倉に赴いた。

まずは（イ）寺へ。1282年、蒙古襲来<sup>①</sup>の戦没者を弔おうと北条時宗が創建した古寺で、鎌倉五山の1つ。「両軍の犠牲者を供養しているようだよ」とY。奥まで歩を進めると、国宝の舍利殿<sup>②</sup>にKが珍しく目敏く、「あ、教科書に写真があったような気がするな」と言う。Yによれば、これは室町時代のある仏殿を移築したもののようだ。

「江戸時代には寺社奉行が管轄し、縁切寺として知られる東慶寺<sup>1)</sup>がこの近くにある。鎌倉五山では、北条時頼<sup>③</sup>が創建し、蘭溪道隆が開いた寿福寺<sup>2)</sup>にも行ってみたいけど、今日は時間の関係上カット、次は鶴岡八幡宮に行こう」。そう言うYについていく。道すがら、「ああ、“いざ鎌倉”って、U先生が言うにはこの時頼に纏わる話が謡曲か何かにあって、いつ頃から使われるようになったのかわかんないけど、これに因む<sup>④</sup>言い回しらしいよ」とY。

Yは続けた。「よっぽどのことじゃないと、この言い回しは使えないはずだよ。一大事には馳せ参じますってことだから。まあ、友だちにはそうありがたい。でも、御恩と奉公という主従関係ではそう言うしかないよね。この場合、公って何なんだろう。時を経て、明治天皇が文部大臣に下賜した教育勅語には、“一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ”っていう重要な件<sup>⑤</sup>があるんだけど、もう武士の世ではなかったから、みんなが奉公する、それが国民道徳ってことになった。だけど、じゃあ一大事って何が、どうしてそうなるのかということも、国民全体が注意深く考える必要があるよ。1925年に清浦奎吾<sup>3)</sup>内閣で制定された治安維持法のように、一大事を防ぐという名目がどんどん拡大解釈されたら、僕たちの自由なんて吹き飛ばんじゃうから」。

何だか話が大きくなった。鶴岡八幡宮へと続く若宮大路で、Yはふと海の方角を見やり、「ほら、由比ガ浜の方まで続いているんだよ。800年以上も前にこんな道を整備するなんて、鎌倉にとって頼朝はやっぱり大きな存在と言うしかないね」とため息まじりに言う。

1028年に起こった平（ロ）の乱を源頼信が平定すると、平氏に代わって源氏が東国で優勢になる。そう教科書では習った。「頼信が東国進出の足場を築き、その子の頼義は鎌

倉に居を構え、由比ガ浜のあたりに石清水八幡宮<sup>かんじょう</sup>を勧請し、これを100年以上後に頼朝がここ、いまの鶴岡八幡宮に移したんだ。頼義は陸奥守として後三年合戦を鎮圧し安倍氏を滅ぼしているから、その必勝祈願をしたんだろうね」と言うYに、<sup>4)</sup>「(カンジョウって何? という質問は雰囲気ですルーして) そうやって源氏の東国支配がより強くなっていったんだ」とつい応えてしまう。「鎌倉は三方が山で防御しやすいって言われるけど、頼朝にとってはそもそも先祖所縁<sup>ゆかり</sup>の地だし、三浦半島を下って海を渡れば房総半島で、海路への利便性もいい。ほら、房総半島の南側が上総、北側が下総なのは、西から海を渡って行ったからだよ」とYの解説が続く。

1180年に源頼朝は鎌倉に入ってここを拠点とし、御家人を統制する(ハ)を設置した。その後ほどなくして、平清盛が死去し、そのうえ、西国・畿内<sup>きん</sup>が(ニ)の大飢饉<sup>ききん</sup>に見舞われて平氏は大打撃を受ける。「西国の飢饉<sup>④</sup>は道端に餓死者が散乱して悲惨だった。世の無常を表現した、当時の随筆『徒然草』<sup>⑤</sup>には、“臭き香世界に満ち満ちて”といった件がある」とY。頼朝は(ホ)<sup>5)</sup>宣旨で朝廷から東海・東山両道の東国支配権を認められた。しだいに追い詰められた平氏は1185年に滅亡し、頼朝は同年末には朝廷から守護・地頭を置く権限を認められた。

「平氏を都落ちさせた木曾義仲は、頼朝にとって従弟のはずなんだけど、頼朝は弟の範頼と義経を遣わせて義仲を敗死させ、そのうえこの弟たちとも対立し、義経を追って奥州藤原氏<sup>⑥</sup>を滅亡させた。なんだかなあ、と思うけど、後白河法皇とギリギリ涉りあったということなのかな。そんな頼朝も死ぬと、將軍を継いだ息子頼家は実の祖父の北条時政<sup>⑦</sup>に幽閉され不可解な最期を遂げるし、その後を継いだもう一人の息子実朝も頼家の息子、つまり甥の公暁に暗殺され、公暁もまた殺されて、源氏は断絶し北条氏が実権を握っていく。武士の時代のはじまりって、ほんと凄まじいよ」と語るY。

鶴岡八幡宮を巡った後、少し空腹になってきたが、国宝鎌倉大仏、高德院銅造阿弥陀如来坐像の胎内を拝観しようと頑張って移動する。大仏と言えば、奈良の東大寺は、平氏による南都焼き討ち<sup>⑧</sup>で大惨事に見舞われたが、(ヘ)が勧進上人となり、宋の技術者<sup>⑨</sup>たちの協力も得て再興された。これも鎌倉幕府のはじまりの頃である。

「胎内を拝観できるって、なんか不思議な気分だな。1252年から鑄造されはじめたようだけど、詳しいことはよくわからないみたいだ。雑誌『青鞥』で“君死にたもう(まふ)こと勿<sup>なか</sup>れ”と反戦詩を発表した与謝野晶子が、それと同じ頃<sup>⑩</sup>にこの大仏を詠んだ歌は有名だよな。“美男におはす”って、確かに端正だけど、男って決めちゃっていいのかな。あ、芸術作品の率直な表現に対してはちょっと無粋だね」とまた饒舌なY。大仏の裏手には、ちょうどその歌碑があった。

高德院を出たら、来る途中に通り返した長谷寺に行く予定だったが、Kが「一休み」と言う。Yも時計を覗きながら、「そうだね」と応えたので休むのかと思ったら、「鎌倉市を離れるけど、江の島にも行ってみようよ」、だって。

Yの語りを承りながら、江ノ島電鉄（江ノ電）の駅まで歩く。「江の島には頼朝もっているよ。江の島で弁財天を勧請して戦勝祈願をしたようなんだ。鎌倉は頼朝が本拠としてから約150年後の1333年、楠木正成に攻め落とされ、幕府も滅んだ。でも、武家政権発祥の地であることをその後の室町幕府も江戸幕府も重要視したんだね。室町時代には鎌倉府が置かれて栄えたり、戦国時代に衰退しちゃっても、江戸時代になると社寺などが保護され、参詣、遊山の地としてやがて庶民にも知られ賑わうようになる。江の島も室町時代までは主に武士たちの信仰の場だったんだらうけど、江戸時代には江の島詣の庶民が押し寄せた。東海道の藤沢宿から街道が通っていたから、今日の僕たちとは逆に、江の島を経て鎌倉に行く旅人が多く、江戸時代から人気のコースだったんだ」。

そう語りながらも、江ノ電に乗るとほどなくして、「あ、ここから忍性が中興となった極楽寺が近いけど、また今度だな。鎌倉文士の足跡もどこも訪ねてないな」と鎌倉市内巡りに未練がある様子のY。

江ノ島駅で降りてまっすぐ海の方に歩き、弁天橋を渡って江の島へ。霞なく富士山を眺望し、なぜか浮世絵の絵柄が浮かんでくる。坂道を上って島内を巡りはじめてから口数が少なくなったYは、さすがに疲れたのかと思ったらそうではなかった。郷土資料室を見つけると飛び込んでいき、「ほら、江の島っていまは陸繋島だけど、縄文時代の頃には独立した島だったはずなのに人が暮らしていたんだ。このあたりで、いまから9000年くらい前の縄文早期の住居跡や土器、石器が発掘されている。武士たちの騒乱のずっと前から、人々はちゃんとこの地で生活を営み、いのちを繋いできたんだよ」と興奮気味に語る。

江の島の歴史にも触れ、Yがいくらか満足したところで、ようやく腹ごしらえし、「また来よう」と言って僕たちは帰路についた。

- A. 文中の空所(イ)～(ヘ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。
- B. 文中の下線部(1)～(7)はいずれもYの発言の一部であり、誤っているものがある。下線部(1)～(7)のそれぞれについて、正しい場合には「正しい」としるせ。誤っている場合には正しい語句または人名をしるせ。解答は(1)～(7)にそれぞれ対応する解答欄1～7にしるせ。ただし、「」や『』をしるす必要はない。

C. 文中の下線部①～②にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。

1. これに関する次の文中の空所〈あ〉・〈い〉それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

1127年、女真族の〈あ〉が宋の首都を陥落させ、宋は江南に逃れて南宋を建てた。13世紀になるとモンゴル族が〈あ〉を滅ぼし、さらには西アジア、東ヨーロッパにまで侵攻して大帝国を形成し、南宋や朝鮮半島を圧迫し続け、1271年、帝国の東北部に元王朝を開いた。元はやがて南宋を滅ぼし、〈い〉の役では10万人と言われる大軍の江南軍をさし向けたが、その主力は南宋の降伏兵であった。

- a. 〈あ〉：金    〈い〉：弘安    b. 〈あ〉：金    〈い〉：文永  
c. 〈あ〉：遼    〈い〉：弘安    d. 〈あ〉：遼    〈い〉：文永

2. これと京都五山に関しては、足利義満が室町幕府将軍の頃に五山の制がほぼ整えられたが、ここで両五山の上に別格として位置づけられた禅寺は何か。その名をしるせ。

3. これに関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 訴訟を専門に担当する評定衆を設けた  
b. 土御門上皇の皇子宗尊親王を将軍とした  
c. 日蓮から『立正安国論』を提出された  
d. 比企能員の乱を鎮圧し比企一族を滅ぼした

4. これに関する記述として正しくないのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 大輪田泊を修築し、日宋貿易を促進した  
b. 保元の乱で源義朝を滅ぼし、その子頼朝を伊豆に流した  
c. 孫の安徳天皇を即位させ、外祖父として権勢をふるった  
d. 蓮華王院を造営するなど、後白河上皇に奉仕した

5. これに関する次の文中の空所〈う〉・〈え〉それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

13世紀の前半には、〈う〉の大飢饉があった。その頃、社会不安による紛争が多発し、貞永式目が制定された。また、親鸞は浄土真宗の教えを広め、道元は南宋から曹洞宗を伝え、厳しく修行していた。江戸時代には寒冷な気候からしばしば飢饉が発生した。田沼時代の〈え〉の大飢饉では、とりわけ東北地方で多数の餓死者が出て、各地で一揆や打ちこわしが起こった。

- a. 〈う〉：寛喜    〈え〉：天保    b. 〈う〉：寛喜    〈え〉：天明  
c. 〈う〉：正嘉    〈え〉：天保    d. 〈う〉：正嘉    〈え〉：天明

6. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- i. 祖は清原清衡で、平泉を根拠地として交易で潤い、中尊寺など浄土思想に基づく寺院を建立した  
ii. 藤原秀衡は、源頼朝に屈し、かくまっていた源義経を死に至らしめたが、頼朝に攻め滅ぼされた

- a. i：正    ii：正    b. i：正    ii：誤  
c. i：誤    ii：正    d. i：誤    ii：誤

7. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 子の時房が最初の連署となった  
b. 駿河の在庁官人出身で最初の執権となった  
c. 得宗とは孫の泰時の法名に由来する  
d. 有力御家人の大江広元を滅ぼした

8. これに関する次の文中の空所〈お〉・〈か〉それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

後白河法皇の皇子以仁王と源頼政が平氏打倒の兵を挙げたが、敗死した。しかし、平氏打倒の動きには〈お〉寺などの僧兵が拳兵し、これを平清盛の命を受けた平〈か〉が攻撃した。

- a. 〈お〉：延暦    〈か〉：重衡    b. 〈お〉：延暦    〈か〉：重盛  
c. 〈お〉：興福    〈か〉：重衡    d. 〈お〉：興福    〈か〉：重盛

9. これに該当するのはどれか。次の a～f から 2 つ選び、それらの記号を左欄に 1 つ、右欄に 1 つマークせよ。順序は問わない。

- a. 伊行末            b. 姜沆            c. 金忠善  
d. 宋希璟            e. 全捧準            f. 陳和卿

10. この人物が奈良に創建したと伝えられるハンセン病者の救済施設を何と呼ぶか。その名をしるせ。

11. これを代表する例である次の図 1～3 のいずれの作者にも該当しないのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

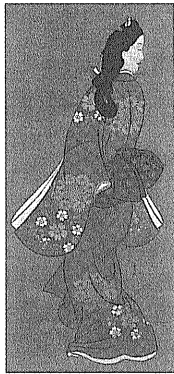


図 1



図 2

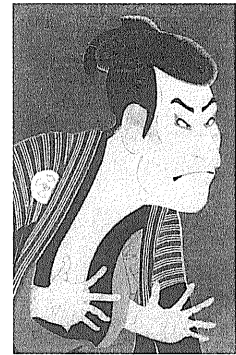


図 3

- a. 喜多川歌麿    b. 鈴木春信    c. 東洲斎写楽    d. 菱川師宣

12. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 産地が限られる黒曜石を用いた石器や翡翠<sup>ひすい</sup>の装飾品が広範囲に見られることから、遠隔地との交易があったと想像される
- b. 出土した人骨から、健康な歯を抜く風習やフォーク状に削る風習があったこと、概して彫の深い顔立ちで、虫歯はあまりなかったことが窺われる
- c. 男根を模した石棒や、そのほとんどが女性を象<sup>かたど</sup>った土偶は、自然の恵みや安産、多産、子どもの無事な発育を願った呪術具と考えられる
- d. 土器に付着した炭化物の年代測定により、そのはじまりの時期は従来の定説よりかなりさかのぼるとする研究結果が出されている

## II. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

子どもと大人を分ける年齢基準はゆらぎをはらんでいる。明治以降、近代法制が整備されるなか、成人年齢は20歳と民法で定められ、その他の法律で、飲酒、喫煙などが可能となるのも20歳からとされてきた。さらに戦後は、選挙権行使年齢や「成人の日」の法制化に象徴されるように「20歳をもって大人とみなす」ことが社会通念としても定着してきた。しかし2015年に、選挙権年齢を18歳以上とする公職選挙法の改正案が成立し、それとの整合性をはかるために、2018年に、民法の成人年齢も20歳から18歳へと引き下げられた。このように、政治、教育、犯罪などに関する近代の法制度の制定や改正の過程で、年齢問題は常に争点となってきた。

明治新政府が近代国家としての独立性を確立するうえで、幕末期にアメリカなどと結んだ不平等条約の改正が大きな課題となる。条約改正を目指した海外派遣としては岩倉使節団が有名だが、司法関係者の海外派遣は、それよりも数ヶ月前に実施されており、監獄制度改良に貢献することになる刑部省の小原重哉囚獄権正らが、英国領の香港とシンガポールの監獄を視察している。帰国後、小原が作成した「監獄則並図式」は、時の司法卿によって広く頒布された。その後、紆余曲折をへるが、監獄則の理念である「一目洞視」にもとづく近代的監獄が東京をはじめとした主要都市に建設され、厳密な時間割に従った規律ある生活のもと犯罪者の更生が目指された。この監視と規律という理念は、徴兵制度や学校制度の中にも広く浸透していくことになる。

近代教育制度は1872年の学制にはじまるが、1885年に（イ）が初代文部大臣に就任して以降、小学校から大学までの教育制度が整備されていった。しかし、尋常小学校の就学率が90%を越えるのは1900年代に入ってからのものであり、その後も、全員就学全員卒業には至らず、貧困が原因での学齢期児童の労働者が存在し続けることになる。労働問題については、（ロ）省が中心となって、就労の年齢制限や労働時間の制限が1880年代から議論されはじめたが、当時の基幹産業であった繊維業界を中心に強い反対にあい法制化への道は遠かった。そうしたなか、（ロ）省が工場労働の実態を調査し『職工事情』を刊行（1903年）したことで、当時の過酷な労働実態が明らかになり、法制化への動きの契機となった。しかし、日露戦争の影響などもあり、工場法が成立したのは1911年のことである。

年齢基準が問題となる法制度としては、刑法や少年法の変遷も重要である。フランスの法学者ポアソナード主導のもと、近代的な法制度が次々と整備されていったが、憲法に先行して公布された旧刑法に対しては、時代遅れのナポレオン刑法典の翻訳に過ぎないなどと批判され、1907年に、14歳未満の者の刑事責任を問わないとする現行刑法が公布された。これに対し、刑事責任年齢に達している14歳以上、18歳未満の未成年犯罪者に対して、刑事処分に加えて保護処分を明文化した少年法が1922年に公布された。



そして第二次世界大戦後、占領期<sup>13)</sup>にGHQとの調整を経て、少年の年齢を20歳未満、刑事責任を問える年齢を16歳以上に引き上げる新たな少年法が1948年に公布された。教育制度面では、(ハ)の勧告にもとづいて1947年に教育基本法が制定され、教育機会の均等や男女共学の原則がうたわれるとともに義務教育年限が9年に延長された。しかし、戦後の混乱が続くことで長期欠席児童・生徒数の多さが問題視されることになる。例えば、当時の朝日新聞に「一年間に五十日以上長期欠席した小、中学生は全国で二十八万九千人余」にのぼるとされ、その原因として、経済不況や親の無理解が指摘されている。そうしたなか、朝鮮特需で活気を取り戻した日本経済は、膨大な設備投資と技術革新によって高度経済成長<sup>14)</sup>をとげた。それにともない、長期欠席児童・生徒数が着実に減少するとともに、高校や大学への進学率が上昇した。ところが、1970年代半ば<sup>15)</sup>に長期欠席児童・生徒数は下げ止まり、中学生を中心として上昇に転じるようになり、今日まで続く登校拒否（不登校）問題として注目されることになる。

そして世紀の変わり目<sup>17)</sup>には、「キレる」少年や「心の闇」を抱えるとされる少年による殺人事件が続発することで「少年犯罪の凶悪化」が叫ばれ、2000年に少年法の一部改正案が成立し、刑事処分可能年齢が16歳以上から14歳以上に引き下げられた。

このように、年齢を基準に歴史を振り返るならば、「子ども」「少年」「大人」とは、実体的な存在ではなく、その時々<sup>16)</sup>の社会情勢によって恣意的に線引きされ作られるものであることが分かるのである。

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～17)にそれぞれ対応する次の問1～17)に答えよ。

1. 1945年に改正され、満20歳以上の成人男女にこれが与えられた法律名をしるせ。

2. この時期に関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. 日本に開国を迫る欧米列強の動きが活発となる。これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
    - a. 1842年、幕府は薪水給与令を出し、漂着した外国船に燃料や食料を与えることにした
    - b. 1846年、アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドルが浦賀に来航し通商を要求したが、幕府は拒絶した
    - c. 1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが浦賀沖に現われ、フィルモア大統領の国書を幕府側に渡し開国を求めた
    - d. 1855年、ロシアの使節プチャーチンと、下田で日露和親条約を結び、樺太が日本領土となった
  - ii. 吉田松陰や勝海舟に影響を与えた兵学者で、開国論や「東洋道德・西洋芸術（技術）」を説いたことで知られる人物は誰か。その名をしるせ。
3. これに関する重要な問題点の 1 つである領事裁判権（治外法権）について、次の問 i・ii に答えよ。
- i. 1894年に日英通商航海条約を結び、領事裁判権（治外法権）撤廃を実現した外務大臣は誰か。その名をしるせ。
  - ii. 1960年の日米新安保条約調印と同時に締結された協定で、米兵などが日本国内で犯罪を犯しても、必ずしも日本の法律が適用されないという内容を含むものを何というか。その名をしるせ。
4. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. これに留学生として加わり、のちに女子英学塾を設立し、女子教育の先駆者となったのは誰か。その名をしるせ。
  - ii. これに随行した久米邦武によって、視察内容を克明に記した報告書が作成された。その報告書の名をしるせ。
5. この人物は、征韓論が否決されると西郷隆盛らとともに下野し、のちに佐賀の乱の首謀者となり処刑された。その名をしるせ。
6. 国民皆兵制にもとづく近代的軍隊の創設を構想したが、のちに暗殺された長州藩士は誰か。その名をしるせ。

7. これに関する次の出来事 a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 義務教育期間の授業料が廃止された
  - b. 教育に関する勅語が發布された
  - c. 京都帝国大学が創設された
  - d. 小学校で国定教科書の使用がはじまった
8. 近代日本最初の貧民救済施設である養育院の初代院長をつとめるなど社会事業に尽力した人物で、第一国立銀行や多くの会社設立に関与し、日本の経済近代化の功労者となったのは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 岩崎弥太郎      b. 五代友厚      c. 渋沢栄一      d. 松方正義
9. これに関する次の文 i・ii について、その正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- i. 臥雲辰致が発明したガラ紡は、機械制大紡績工場の増加にともない衰退した
  - ii. 豊田佐吉が考案した小型の国産力織機により、綿織物の小工場が発展した
- a. i : 正      ii : 正      b. i : 正      ii : 誤
  - c. i : 誤      ii : 正      d. i : 誤      ii : 誤
10. これに関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. この戦争前、国内で反戦論と主戦論が展開されたが、主戦論者の 1 人である徳富蘇峰が創刊した新聞はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
    - a. 国民新聞      b. 時事新報      c. 朝野新聞      d. 万朝報
  - ii. 戦勝で得た大陸進出拠点を確保するため、第 2 次日韓協約を結び韓国の外交権を掌握した日本は、韓国外交を統轄する機関を漢城に設置した。その機関の名をしるせ。
11. 当時の労働問題に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 工場法では、原則として、12歳未満の者の就業が禁止された
  - b. 政府は、1900年に治安警察法を制定し、労働運動を取り締まった
  - c. 繊維業界の工場労働者の大部分は女工と呼ばれた女性であった
  - d. 労働者の地位向上を目的として、高野房太郎らが友愛会を組織した

12. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. 近代法の整備に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 1880年, 刑法が公布された
- b. 1889年, 皇室典範が公布された
- c. 1890年, 刑事訴訟法や民事訴訟法が公布された
- d. 1890年, 民法や商法が公布された

ii. 民法制定過程においては、家族道徳が破壊されるなどの激しい反論があったが、なかでも、「民法出デテ忠孝亡ブ」という題の論文で批判論を展開したのは誰か。その名をしるせ。

13. この時期に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. GHQの民主化政策のもと、徳田球一らを中心とした日本共産党が合法政党として活動を再開した
- b. GHQは、地主制が日本農村社会の民主化をさまたげてきたとして農地改革を指令した
- c. 日本とアメリカヤソ連をはじめとした48カ国とのあいだでサンフランシスコ平和条約が調印された
- d. 東京で極東国際軍事裁判が行われ、東条英機ら7名が死刑となった

14. これをもたらした戦争が始まり、在日アメリカ軍が朝鮮に動員された後の軍事的空白を埋めるため、GHQの指令により、のちに自衛隊となる組織が新設された。その名をしるせ。

15. この時期は、農漁村の過疎化、交通事故の急増、公害など、様々な社会問題が生み出されたが、のちに四大公害訴訟と呼ばれることになる公害が発生した地域として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 熊本県水俣湾周辺
- b. 富山県神通川流域
- c. 新潟県信濃川流域
- d. 三重県四日市市

16. この時期に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. アメリカのロッキード社による航空機売り込みをめぐる贈収賄事件で、田中角栄元総理が逮捕された
- b. 小売業界ではスーパーマーケットが成長し、ダイエーが老舗百貨店三越を抜いて売上高で第 1 位となった
- c. 第 4 次中東戦争が勃発すると、アラブ石油輸出国機構は、欧米や日本への石油輸出を制限し、原油価格を引き上げた
- d. 東海道新幹線が開通し、この年に国鉄財政は単年度で黒字となった

17. この頃、それまでの社会を揺るがすような出来事が国内外で相次ぎ、深刻な社会不安をもたらした。それらの出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

- a. アメリカの投資銀行リーマン＝ブラザーズが破綻し世界金融危機に発展した
- b. 茨城県東海村の核燃料加工施設で臨界事故がおきた
- c. ニューヨークやワシントンなどでアメリカ同時多発テロ事件が発生した
- d. オウム真理教団による地下鉄サリン事件がおこった

【以下余白】



